

製品名: PLC-XD1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab16258**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率 IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:20000-1:40000

分子量

抗原情報

遺伝子名	PLCXD1
別名	PLCXD1; PI-PLC X domain-containing protein 1
遺伝子 ID	55344.0
SwissProt ID	Q9NUJ7
免疫原	抗血清はヒト PLCXD1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 187-236

背景

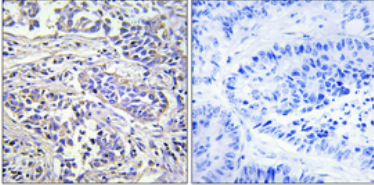
この遺伝子は、X染色体とY染色体の擬似常染色体領域（PAR）における最も末端のタンパク質コード遺伝子である。選択的スプライシングにより、複数の転写バリエーションが生じる。[RefSeq 提供、2010年3月], その他: このタンパク質をコードする遺伝子は、X染色体

体と Y 染色体の擬似常染色体領域 1 (PAR1) に位置する。類似性:1 つの PI-PLC X ボックスドメインを含む。、

研究分野

-

画像データ



パラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学染色。抗体は 1:100 に希釈し (4°C で一晚)、抗原賦活化には高温高圧トリス EDTA (pH8.0) を使用した。抗体から得られたネガティブコントロール (右) は、免疫原ペプチドで前処理した。